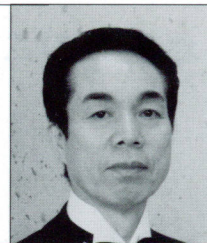


お祝いのことば

吉川 廣

(財)日本ボールルームダンス連盟
中部総局福井県支局長



本日、「青柳幸雄先生踏歴 50 周年記念パーティー」が盛大に催されますことを心よりお慶び申し上げます。

また、本年度、J B D F 中部総局局長にも就任されまして、お忙しさは増すものの、二重のお慶びの年になられたかと衷心よりお祝い申し上げます。

私がダンスを始めた頃には、青柳幸雄・多美子両先生はもう中部総局のトッププロとしてご活躍中で、憧れの的でした。それが今、こうして立派な記念パーティーに参加させていただくことなどそんな頃には想像もつかなかったことで、本当に光栄に思う次第でございます。

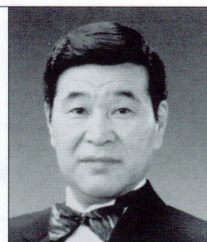
先生は、豊かな経験と情熱、素晴らしい技術をそなえた指導力で多くの弟子もお育てになり、アオヤギダンススクールのみならず、今日の中部総局ダンス界の発展にもご尽力なさっておられます。中部総局の大重鎮ではありながらも、何よりもイメージするのは、その温和で優しいお人柄と、多美子先生との「おしどり夫婦」のお姿です。ダンサーとして傍にいるパートナーに常に優しく接することは心がけていないと、日常生活の中で実行できることではありません。常に優しく温和に寄り添っておられるお姿、尊敬申し上げます。50年の年月は、妻でありパートナーである多美子先生との思い出に包まれた年月であり、その輝かしい業績は夫婦ともに歩んでこられた軌跡であると思います。

今後もお二人共にご多忙の日々でしょうが、ご健康に留意されまして、公私にわたりご活躍されますことをお祈り申し上げ、お祝いの辞といたします。

祝 辞

高平 正輝

(財)日本ボールルームダンス連盟
中部総局石川県支局長



半世紀の永きに渡るダンス一筋の道”踏歴 50 周年”おめでとうございます。

そして、本日の記念パーティーの御盛会も併せてお祝い申し上げます。

アマチュア時代は、モダン、ラテンとも全日本のファイナリストとして活躍をし、ターンプロ後、1968年（昭和 43 年）中部総局設立記念競技会・前期選手権ではラテン 2 位、モダン 3 位の好成績でのプロ・デビューだとお聞き致しております。

1982 年の引退に至るまで、両部門の中部日本チャンピオンとして、全日本の舞台で大活躍をし、青柳カップルの名を全国に知らしめました。

私共にとっては、永遠のあこがれの superstar であります。

その青柳幸雄先生は、本年 4 月 1 日 J B D F 中部総局局長の要職に就任され、財団法人日本ボールルームダンス連盟の理事となられました事、誠におめでとうございます。

今後の日本ダンス界を牽引する立場として、世界を対象とした諸問題、J D S F との関係、法人法の改正による問題、その他の難題が山積みです。

その累積事項の解決に向け、新しい発想をもって、おおいに活躍してくださるものと期待を致しております。

さらに今後は奥様共々健康に留意され、ますますのご活躍、ご隆盛をお祈り申し上げます。